

旧秋元別邸お化け屋敷

「呪い唄の聴こえる家」

踏み入れる覚悟はあるか？

場所 • つつじが岡第二公園「旧秋元別邸」（群馬県館林市尾曳町 8-1）
• 駐車場は尾曳駐車場（無料）をご利用ください。

料金 • 大人700円 高校生以下500円 未就学児無料（保護者同伴）
• 「市有施設共通パスポート」を提示いただくと200円割引

Studio bomb × 館林市観光協会：0276-74-5233

5日間限定

恐怖体験

11月11日(土) 11:00~19:00
 12日(日) 11:00~19:00
 17日(金) 16:00~21:00
 18日(土) 16:00~19:00
 19日(日) 10:00~19:00

※雨天決行(雨天時は雨音により怖さ2割増し) 予約不要

「呪い唄の聴こえる家」

これは、この家にかつて住んでいた姉妹のつらく悲しい恋物語。
 唄を唄うことが大好きな姉の「菖蒲」と、病弱だが詩を書くことが好きな妹の「詩織」。
 仲よしだった姉妹に生じた、ほんの少しの行き違いが、のちに大きな事件となる。
 それからというもの、夜になるとこの家から苦しそうな唄声、、、

※この物語はフィクションです。

※会場となる旧秋元別邸について

この建物は、館林最後の城主秋元氏ゆかりの建物。明治43年(1910)に建てられ、大正時代に秋元家の所有となり、昭和36年(1961)に群馬県へ土地・建物とともに売却されました。「主屋」と「離れ座敷」からなり、離れには洋室と茶室があります。館林市の近代和風建築を代表する建物です。

わくわく里沼ピレッシュ SATO-NUMA

館林市 市有施設共通パスポート

1 向井千秋記念子ども科学館、2 田山花袋記念文学館、3 つつじ映像学習館
の3施設の入館料がお得になります。

個人 **700円** / 団体(20名以上) **600円**

(※子ども科学館プラネタリウムは別途料金がかかります)

向井千秋記念子ども科学館

館林市出身の宇宙飛行士・向井千秋さんに関連する展示や、月の重力を疑似体験できるムーンウォーカー、群馬県内最大のプラネタリウムがあります



【開館】9:00~17:00(入館16:30まで)
 【休館】月曜(休日を除く)
 休日の翌日(土・日・休日を除く)
 年末年始・臨時休館日
 【入館料】20名以上は団体料金
 一般 大人330円 中学生以下無料
 団体 大人260円 中学生以下無料
 【プラネタリウム観覧料】20名以上は団体料金
 一般 大人550円 小中学生220円
 団体 大人440円 小中学生170円
 【プラネタリウム観覧券(大人)】
 一般 800円 団体 640円

田山花袋記念文学館

文豪・田山花袋関係資料の収集・保存・展示を行い、文学的業績をさまざまな角度から紹介しています。『蒲団』『田舎教師』などの作品をはじめ、初版本・書簡・日記・愛用品なども展示しています。



【開館】9:00~17:00(入館16:30まで)
 【休館】月曜(休日を除く)
 休日の翌日(土・日・休日を除く)
 年末年始・臨時休館日
 【入館料】20名以上は団体料金
 一般 大人220円・中学生以下無料
 団体 大人110円・中学生以下無料

つつじ映像学習館

世界初のつつじ4Dシアターでは、風やミストなどの効果と3D映像で1年中満開のつつじを体感できるほか、日本遺産「里沼」ストーリーを解説した特別映像も上映しています。また、本館併設のカフェもあります。



【開館】9:00~17:00(入館16:30まで)
 【休館】月曜(休日を除く)
 休日の翌日(土・日・休日を除く)
 年末年始・臨時休館日
 【入館料】20名以上は団体料金
 一般 大人500円・中学生以下無料
 団体 大人400円・中学生以下無料

館林市第二資料館

群馬県指定重要文化財の「旧上毛モスリン事務所」と、館林出身の文豪・田山花袋が幼少期に過ごした館林市指定史跡「田山花袋旧居」などがあります。館内では解説アプリ「AR里沼」もご利用できます。



【開館】9:00~17:00(入館16:30まで)
 【休館】月曜(休日を除く)
 休日の翌日(土・日・休日を除く)
 年末年始・臨時休館日
 【入館料】無料